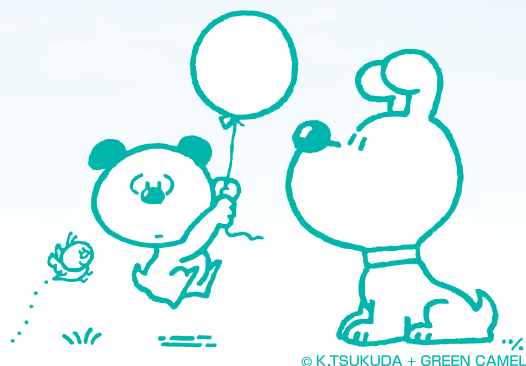


第145期 事業のご報告

MiniDisclosure

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで



© K.TSUKUDA + GREEN CAMEL

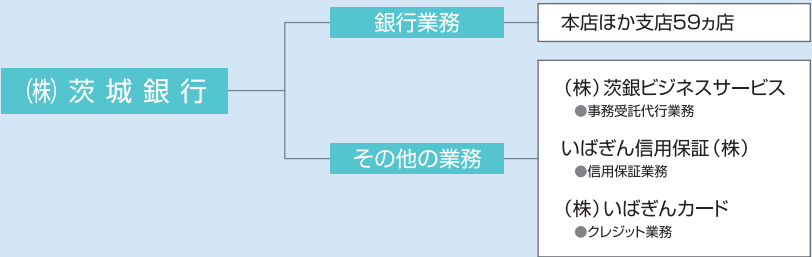
目 次

ごあいさつ	1
事業の概況	1
経営の基本方針	3
いばぎんバリューアッププランの概要	3
平成19年度決算概況	4
連結財務諸表	6
第145期財務諸表	8
地域密着型金融への取組み状況について (平成19年4月～平成20年3月)	10
地域貢献活動	12
IBAGIN TOPICS	14
役員/資本金・株式の状況/株式のご案内	15
店舗網のご案内	16
店舗外キャッシュコーナーのご案内	17

■ 当行の概要 (平成20年3月31日現在)

名 称	株式会社 茨城銀行 THE IBARAKI BANK,LTD
創 業	大正10年 6月 9日
設 立	大正10年11月 1日
本店所在地	〒310-0021 茨城県水戸市南町1-3-1 TEL.029(231)3171(代)
資 本 金	155億円
総資産残高	7,476億円
預 金 残 高	7,092億円
店 舗 数	60店舗
ATM台数	195台(うちI-NET60台)
従 業 員 数	892人 (嘱託、臨時雇員、出向者を除いております。)
U R L	http://www.ibagin.co.jp/

■ いばぎんグループの概要



ごあいさつ/事業の概況



取締役頭取

溝田 泰夫

ごあいさつ

みなさまには、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび私、溝田泰夫が頭取に就任いたしました。

これを機に役職員一同心を新たに、地域のため、お客さまのため、株主のみなさまのため、ひいては茨城銀行のため最大限努力する所存でございます。

なにとぞ、これまで同様、格別のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ここに、当行第145期(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)の事業の概況と決算につきまして、ご報告申し上げます。

平成20年6月

■事業の概況

銀行の主要な事業内容

当行は、預金業務および貸出業務を中心に、内国為替業務、外国為替業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、公共債・投資信託・保険の販売業務等を行い、地域社会の発展に寄与すべく積極的に金融サービスを提供しております。

金融・経済環境

平成19年度の国内経済につきましては、エネルギー・原材料価格高の影響や改正建築基準法施行に伴う住宅投資の減少により景気の減速が見られました。また、国内金融市場においては、米国サブプライム住宅ローン問題に端を発した国際金融市場の動向に左右される厳しい展開となりました。

一方、当行グループの主たる営業区域である茨城県の経済動向につきましては、生産活動は増加基調で推移し、個人消費についても前年水準を上回って推移しましたが、住宅着工件数、公共工事請負額は前年水準を下回り、景気の減速が感じられました。また、中小企業の倒産件数が前年実績を上回るなど、県内中小企業の経営環境は厳しい状況にありました。

金融面においては、無担保コールレートは0.5%前後で推移しましたが、10年物新発国債の利回りは平成19年4月に1.6%台でスタートしたものの、質への逃避や景気の減速感から、平成20年3月には1.2%台に低

下しました。日経平均株価についても、平成19年4月に17,000円台でスタートしましたが、米国サブプライム住宅ローン問題と国内景気の見直しに対する慎重感などから大きく下落し、平成20年3月末は12,000円台になりました。

事業の経過及び成果

平成19年7月、本店隣に「南町新館」を新設し、1階に個人向けリテール営業の中核拠点となる「いばぎんコンサルティングプラザ」を開設いたしました。「いばぎんコンサルティングプラザ」では、ローン・年金・資産運用等様々なご相談に対応しております。また、「南町新館」には本部機能の一部を移転するとともに、連結子会社を集約し経営効率の向上に努めました。

平成19年9月には取引先企業のビジネスチャンス拡大のため「第2回いばぎんビジネス交流会」を開催し、67先の取引先企業の参加をいただきました。また、平成19年12月には、地域社会での金融の円滑化に対する使命を果たしつつ、安定的な収益基盤を確立し、地域とともに発展していくことをめざして「地域密着型金融への取組み方針」を策定しました。さらに、平成20年1月には、取引先中小企業の技術開発や事業拡大をサポートするために、国立大学法人筑波大学と産学連携の協力推進に係る協定を締結しました。

事業の概況

また、店舗網の整備とお客さまの利便性向上のために、平成20年7月に当行としては11年ぶりの新店舗となる「みどりの支店」を、平成20年度中には「ひたち野うしく支店」を新設する準備を進めております。

営業体制面においては、平成19年6月より、地域の特性に応じた営業戦略を立案・推進するために「ブロック統括長制度」を導入しました。また、本部機能の効率化と類似業務の連携を強化するため、経営支援部を業務内容により分割し、審査部と営業統括部にそれぞれ統合しました。一方、法令等遵守態勢と統合的リスク管理態勢強化のために、平成20年1月に総合企画部からコンプライアンス部門とリスク管理部門を独立させ、リスク統括部を新設いたしました。

業務面におきましては、お客さまの運用ニーズにお応えするため、預金のキャンペーンの一環として平成19年6月から9月まで「ニコリ定期サックスキャンペーン」を、平成19年12月より平成20年2月まで懸賞金付定期預金「夢心（ゆめごころ）定期キャンペーン」を実施いたしました。また、多様化するお客さまの投資ニーズにお応えするために、新たな投資信託商品2銘柄を追加いたしました。

預金につきましては、預金キャンペーンの効果もあり、個人預金を中心とした定期性預金が前年度末比13億49百万円の増加となりましたが、当行の主要な取引先である中小企業の景況感を反映して、法人預金を中心に普通預金等の流動性預金が前年度末比61億92百万円の減少となり、預金全体では前年度末比48億42百万円減少の7,092億23百万円となりました。

貸出金につきましては、改正建築基準法施行に伴う住宅着工件数の減少により住宅ローン等の個人向け貸出は前年度末比13億30百万円の減少となりましたが、大企業向けシンジケートローン等の増加により、貸出金全体では前年度末比84億22百万円増加の5,504億68百万円となりました。

損益につきましては、収益基盤の強化に向け貸出金の増強に取組むとともに有価証券運用の強化にも取組みましたが、米国サブプライム住宅ローン問題に端を発した市場運用環境の悪化により、資金運用収益は前年同期比99百万円の増加に止まりました。なお、当行はサブプライム住宅ローン関連の証券化商品は保有しておりません。一方、市場金利上昇に伴う預金金利の上昇により資金調達費用が14億円増加した結果、資金利益は前年同期比12億90百万円の減少となりました。役務取引等利益についても、手数料収入の強化に取組んだものの、株式相場の低迷等により投資環境が冷え込んだことから、平成19年度後半の投資信託販売が低調に推移し前年同期比2億99百万円の減少となりました。また、お客さまの利便性向上のための設備投資や営業活動効率化のためのシステム投資を積極的に行った結果、営業経費は前年同期比5億62百万

円の増加となりました。以上の結果、コア業務純益は前年同期比24億55百万円減少の33億88百万円となりました。

一方、これまで、今後の株式上場に向けて資産査定を厳格化を図り、資産内容の健全化を進めたことにより、不良債権処理は峠を越え、貸倒引当金繰入額等の与信関連費用は21億49百万円と前年同期比4億34百万円減少しました。また、国債等債券売却益及び株式等売却益を14億49百万円計上したことにより、経常利益は16億23百万円を計上することができました。一方、より一層の資産内容の健全化を進めるため繰延税金資産を6億46百万円取崩しましたが、当期純利益は8億88百万円を確保することができました。

なお、不良債権の最終処理を行うとともに、取引先の経営改善支援等に積極的に取組んだ結果、金融再生法に基づく不良債権比率は、平成19年3月末の8.43%から1.80ポイント改善し6.63%に低下いたしました。また、銀行の健全性を示す自己資本比率については、当期純利益を8億88百万円計上いたしました。また、市場環境の悪化から有価証券評価損を15億13百万円計上したこと等により、平成19年3月末の7.42%から0.35ポイント低下し7.07%となりました。

当行が対処すべき課題

今後の景気は、当面減速が続くものの、その後は緩やかな成長経路をたどると予想されております。茨城県内の地価も下落幅は縮小し、県南地域の一部では上昇に転じております。しかしながら、当行の主要な取引先である茨城県内の中小企業においては、エネルギー・原材料価格高騰の影響を受け、今後も厳しい経営環境が続くことが予想され、資金需要が本格的に回復するには依然として時間を要するものと思われます。

こうしたなか、株式上場をめざす当行においては収益力の向上が喫緊の課題であります。今後は、地域のお客さまへの更なるサービス向上を図り、地域のお客さまとのリレーションを深め、お客さまのニーズにあった金融商品を提供することにより、収益力の向上に努めてまいります。

また、金融商品取引法の施行等により、ディスクロージャーの適切性の観点から財務報告に係る内部統制の評価等の実施や、金融機関においては利用者保護の観点からお客さまに対する説明態勢の強化が求められております。

これらの課題を着実にクリアすることにより、経営の基本方針であります「地域とお客さまに愛され信頼される銀行へ」をめざし、今後も株主のみなさまからのご期待に応えられるよう役職員一致団結し努力してまいります。

何とぞ今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

経営の基本方針/いばぎんバリューアッププランの概要

■ 経営の基本方針

● 経営目標

「地域とお客さまに愛され信頼される銀行へ」

そのための行動指針	1 地域とお客さまの要望には、誠意と積極性をもって、正確、迅速に対応する。 2 「ホウ・レン・ソウ」を実践し、明るく活気ある職場を築く。 3 地域の発展に向けて、各人の能力アップを図る。
-----------	---

茨城銀行のシンボルマーク



このマークは茨城銀行の頭文字「い」と人の姿をモチーフにしています。地域社会に対し、活発にコミュニケーションを行うことによって地縁を深め、またお客さまと行員のふれあいを大切にすることによって人縁を強めていくといった茨城銀行の積極的な地域密着の姿勢、そして未来に躍進していく姿を表現しています。

■ いばぎんバリューアッププラン（新長期経営計画ステージⅡ）の概要

主要施策

営業体制の改革	店舗体制	● 市場成長力・規模・特性に応じた店舗戦略とし、効果的・効率的に経営資源配分を実施しています
	渉外体制	● 金融商品の多様化に対応するため、専門性を高めた渉外体制を実施しています
営業店支援機能強化のための本部体制の改革	法人部門	● 営業統括部営業支援グループにおいてビジネスマッチングを支援しています ● 成長地域における法人開拓を強化しています
	個人部門	● ローンセンターを増設、機能拡大しました ● 投信販売のアドバイザーを配置しました

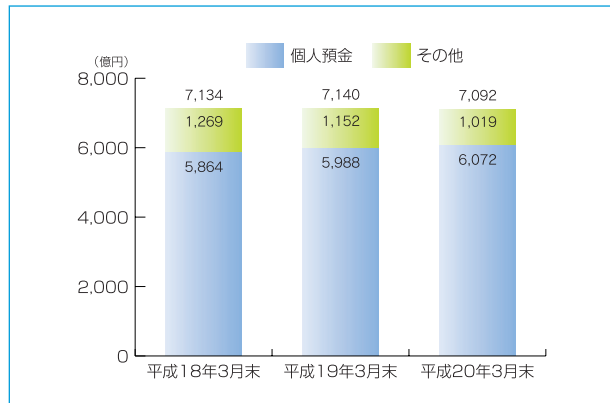
計数計画および実績

項 目	20年3月末 の実績	21年3月期 計画値
コア業務純益	33億円	35億円
自己資本比率	7.07%	7%台
不良債権比率	6.63%	6%台
新規企業獲得	1,527社	年間2,000社
住宅ローン実行	66億円	年間100億円

平成19年度決算概況

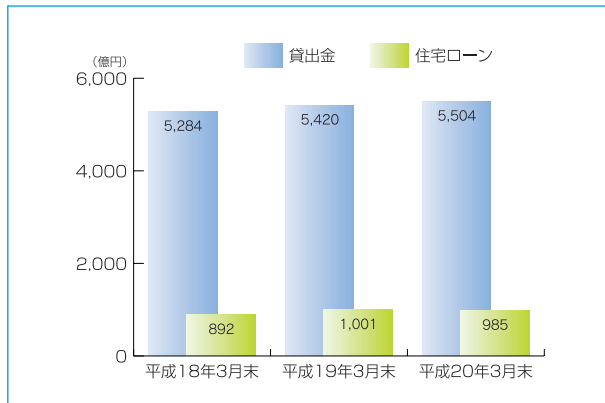
■ 資産・負債の状況

● 預金残高



法人預金、公金預金が減少したため、預金全体では前年同期比48億42百万円の減少となりましたが、個人預金については順調に増加しており前年同期比84億76百万円増加となりました。

● 貸出金残高



住宅着工件数の減少もあり、住宅ローン残高は前年同期比16億10百万円の減少となりました。

大企業向け貸出の増加等により、貸出金全体で前年同期比84億22百万円増加しました。

■ 損益の状況

平成19年度の業績については、収益基盤の強化に向け貸出金の増強等に取り組みましたが、米国サブプライムローン問題に端を発した市場運用環境の悪化や市場金利上昇に伴う預金金利の上昇により資金利益は前年同期比12億90百万円の減少となり、株式相場低迷による投資信託販売の低迷により役務取引等利益も前年同期比2億99百万円の減少となりました。一方、お客さまの利便性向上のための設備投資等を積極的に行った結果、営業経費については前年同期比5億62百万円の増加となり、コア業務純益は前年同期比24億55百万円減少の33億88百万円となりました。

経常利益については、貸倒引当金繰入額等の与信関連費用が21億49百万円と前年同期比4億34百万円減少し、国債等債券売却益及び株式等売却益を14億49百万円計上したことにより、16億23百万円を計上することができました。

当期純利益については、より一層の資産内容の健全化を進めるため繰延税金資産を6億46百万円取崩しましたが、8億88百万円を確保することができました。

● コア業務純益

(単位:百万円)

	金額
平成18年3月期	5,932
平成19年3月期	5,844
平成20年3月期	3,388

● 経常利益

(単位:百万円)

	金額
平成18年3月期	3,339
平成19年3月期	3,044
平成20年3月期	1,623

● 当期純利益

(単位:百万円)

	金額
平成18年3月期	2,724
平成19年3月期	2,371
平成20年3月期	888

● コア業務純益とは？ コア業務純益とは、業務純益から一般貸倒引当金の繰入額と国債等債券の売却損益等を除いた利益です。

■ 自己資本比率の状況(単体・連結)

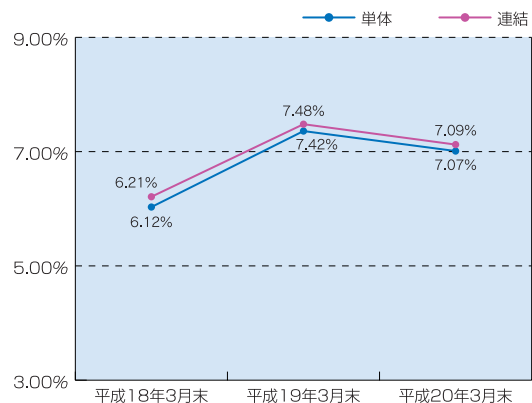
当期純利益を8億88百万円計上いたしましたが、市場環境の悪化により有価証券評価損を15億13百万円計上したこと等により自己資本が減少し、単体自己資本比率は平成19年3月末から0.35ポイント低下し、7.07%となりました。

国内基準の4%を3.07ポイント上まわっております。

連結ベースにおいても、同様の理由により、連結自己資本比率は同0.39ポイント低下の7.09%になりました。

(単位:百万円)

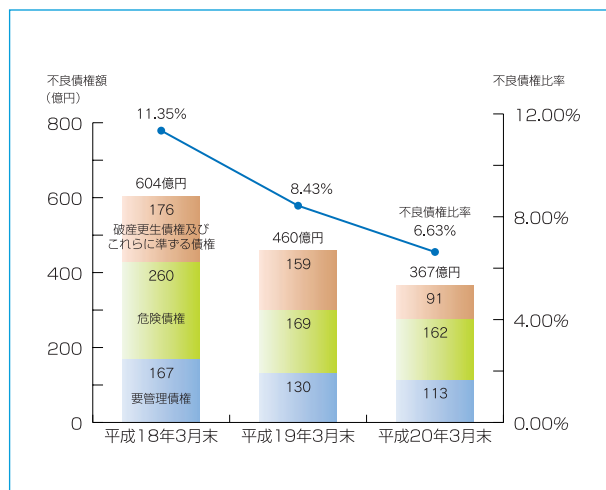
	単体	連結
自己資本額 ①	28,556	28,663
基本的項目	18,058	18,162
リスクアセット等 ②	403,655	404,184
自己資本比率 ① ÷ ②	7.07%	7.09%



■ 不良債権の状況

(単位:億円)

	平成18年3月末	平成19年3月末	平成20年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	176	159	91
危険債権	260	169	162
要管理債権	167	130	113
計	604	460	367
不良債権比率	11.35%	8.43%	6.63%
貸倒引当金及び担保等による保全額	529	401	306
保全率	87.63%	87.31%	83.52%



平成20年3月期は、引き続き積極的な企業再生支援による貸出先のランクアップと、不良債権のオフバランスを実施し、金融再生法ベースの不良債権は前年同期比93億円の減少となりました。

金融再生法ベースの不良債権比率は、前年同期比1.80ポイント改善し6.63%になりました。

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	55,853	預金	708,236
コールローン及び買入手形	8,000	借入金	4,140
商品有価証券	187	外国為替	4
金銭の信託	5,359	社債	5,150
有価証券	114,864	その他負債	4,816
貸出金	551,600	賞与引当金	310
外国為替	190	退職給付引当金	2,194
その他資産	4,041	役員退職慰労引当金	285
有形固定資産	11,234	睡眠預金払戻損失引当金	25
建物	2,871	ポイント引当金	6
土地	7,324	利息返還損失引当金	1
建設仮勘定	155	偶発損失引当金	257
その他の有形固定資産	883	再評価に係る繰延税金負債	1,403
無形固定資産	808	支払承諾	2,067
ソフトウェア	614	負債の部合計	728,901
その他の無形固定資産	194	(純資産の部)	
繰延税金資産	6,223	資本金	15,541
支払承諾見返	2,067	利益剰余金	4,486
貸倒引当金	△ 12,646	自己株式	△ 8
		(株主資本合計)	20,018
		その他有価証券評価差額金	△ 1,513
		土地再評価差額金	328
		(評価・換算差額等合計)	△ 1,185
		少数株主持分	50
		純資産の部合計	18,884
資産の部合計	747,785	負債及び純資産の部合計	747,785

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	22,260
資金運用収益	17,763
貸出金利息	15,177
有価証券利息配当金	1,603
コールローン利息及び買入手形利息	84
預け金利息	897
その他の受入利息	0
役務取引等収益	2,769
その他業務収益	419
その他経常収益	1,308
経常費用	20,790
資金調達費用	2,416
預金利息	2,027
借入金利息	180
社債利息	207
その他の支払利息	1
役務取引等費用	1,929
その他業務費用	432
営業経費	12,583
その他経常費用	3,427
貸倒引当金繰入額	1,036
その他の経常費用	2,390
経常利益	1,470
特別利益	319
固定資産処分益	0
償却債権取立益	319
特別損失	381
固定資産処分損	109
減損損失	30
その他の特別損失	242
税金等調整前当期純利益	1,408
法人税、住民税及び事業税	35
法人税等調整額	651
少数株主損失	30
当期純利益	752

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	15,541	3,874	△ 7	19,408
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当		△ 141		△ 141
当期純利益		752		752
自己株式の取得			△ 1	△ 1
自己株式の処分		△ 0	0	0
土地再評価差額金取崩額		0		0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)				
連結会計年度中の変動額合計	—	611	△ 1	610
平成20年3月31日残高	15,541	4,486	△ 8	20,018

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	1,928	329	2,257	81	21,746
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△ 141
当期純利益					752
自己株式の取得					△ 1
自己株式の処分					0
土地再評価差額金取崩額					0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 3,441	△ 0	△ 3,442	△ 30	△ 3,473
連結会計年度中の変動額合計	△ 3,441	△ 0	△ 3,442	△ 30	△ 2,862
平成20年3月31日残高	△ 1,513	328	△ 1,185	50	18,884

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第145期 財務諸表

第145期末 貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	55,852	預金	709,223
現金	18,309	当座預金	10,338
預け金	37,543	普通預金	195,642
コールローン	8,000	貯蓄預金	9,381
商品有価証券	187	通知預金	426
商品国債	170	定期預金	476,724
商品地方債	17	定期積金	12,044
金銭の信託	5,359	その他の預金	4,665
有価証券	114,374	借入金	4,140
国債	42,176	借入金	4,140
地方債	2,784	外国為替	4
社債	43,730	売渡外国為替	4
株式	5,452	社債	5,150
その他の証券	20,229	その他負債	3,205
貸出金	550,468	未払法人税等	46
割引手形	7,631	未払費用	1,397
手形貸付	49,532	前受収益	607
証書貸付	448,618	給付補てん備金	10
当座貸越	44,685	金融派生商品	278
外国為替	190	その他の負債	864
外国他店預け	190	賞与引当金	294
その他資産	3,606	退職給付引当金	2,192
前払費用	878	役員退職慰労引当金	279
未収収益	1,293	子会社支援損失引当金	596
金融派生商品	11	睡眠預金払戻損失引当金	25
その他の資産	1,423	偶発損失引当金	257
有形固定資産	11,231	再評価に係る繰延税金負債	1,403
建物	2,871	支払承諾	2,067
土地	7,324	負債の部合計	728,840
建設仮勘定	155	(純資産の部)	
その他の有形固定資産	880	資本金	15,541
無形固定資産	807	利益剰余金	4,432
ソフトウェア	614	利益準備金	28
その他の無形固定資産	192	その他利益剰余金	4,404
繰延税金資産	6,183	繰越利益剰余金	4,404
支払承諾見返	2,067	自己株式	△ 8
貸倒引当金	△ 10,709	(株主資本合計)	19,965
		その他有価証券評価差額金	△ 1,513
		土地再評価差額金	328
		(評価・換算差額等合計)	△ 1,185
		純資産の部合計	18,780
資産の部合計	747,621	負債及び純資産の部合計	747,621

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第145期 損益計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで) (単位:百万円)

科目	金額
経常収益	21,885
資金運用収益	17,670
貸出金利息	15,089
有価証券利息配当金	1,599
コールローン利息	84
預け金利息	897
その他の受入利息	0
役務取引等収益	2,510
受入為替手数料	702
その他の役務収益	1,807
その他業務収益	419
外国為替売買益	16
商品有価証券売買益	3
国債等債券売却益	400
その他経常収益	1,284
株式等売却益	1,048
その他の経常収益	236
経常費用	20,262
資金調達費用	2,418
預金利息	2,030
借入金利息	180
社債利息	207
その他の支払利息	0
役務取引等費用	1,962
支払為替手数料	125
その他の役務費用	1,837
その他業務費用	432
国債等債券売却損	146
金融派生商品費用	286
営業経費	12,398
その他経常費用	3,050
貸倒引当金繰入額	471
貸出金償却	356
株式等売却損	30
株式等償却	124
その他の経常費用	2,067
経常利益	1,623
特別利益	318
償却債権取立益	318
特別損失	376
固定資産処分損	109
減損損失	30
その他の特別損失	236
税引前当期純利益	1,565
法人税、住民税及び事業税	32
法人税等調整額	645
当期純利益	888

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 第145期 株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成19年3月31日残高	15,541	—	3,685	3,685	△ 7	19,219
事業年度中の変動額						
剰余金の配当		28	△170	△141		△141
当期純利益			888	888		888
自己株式の取得					△ 1	△ 1
自己株式の処分			△ 0	△ 0	0	0
土地再評価差額金取崩額			0	0		0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)						
事業年度中の変動額合計	—	28	718	747	△ 1	746
平成20年3月31日残高	15,541	28	4,404	4,432	△ 8	19,965

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	1,928	329	2,257	21,476
事業年度中の変動額				
剰余金の配当				△141
当期純利益				888
自己株式の取得				△1
自己株式の処分				0
土地再評価差額金取崩額				0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△ 3,441	△ 0	△ 3,442	△ 3,442
事業年度中の変動額合計	△ 3,441	△ 0	△ 3,442	△ 2,696
平成20年3月31日残高	△ 1,513	328	△ 1,185	18,780

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

地域密着型金融への取組み状況について (平成19年4月～平成20年3月)

■ 1. ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援強化

重点項目	主な取組みの進捗状況 (19年4月～20年3月)
創業・新事業支援機能の強化	● お取引先企業の技術開発および新事業の支援を図るため、筑波大学と産学連携の協力推進に関する協定書を締結し、お客さまの依頼により、筑波大学に紹介しました。
経営改善支援機能の強化	● 経営支援先に対する財務内容や経営の改善に向けた支援や経営改善計画の策定支援を通じて、68先のお取引先企業の経営改善支援に取組み、10先のお取引先企業の債務者区分が良化しました。
事業再生への取組み	● 中小企業再生支援協議会や事業再生ファンドを活用し、アドバイザー契約を締結した外部専門家と連携を図りながら、企業再生支援に向け取組み、中小企業再生支援協議会に案件を1件持ち込み、再生計画がスタートしました。

今後も、お取引先企業の経営状況を的確に把握することで、経営改善支援、事業再生支援など、状況に応じた支援に積極的に取組んでまいります。

■ 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底

重点項目	主な取組みの進捗状況 (19年4月～20年3月)
担保・保証に過度に依存しない融資の推進	● 担保・保証に過度に依存せず、行内格付を活用した無担保融資商品等の販売を促進するとともに、新商品として、行内格付と外部情報機関の情報を活用した「アイ・プレミアム」「アイ・チャージ」の2商品を開発し、販売を開始しました。
「目利き能力」の向上	● お取引先企業の強み・弱みなどを分析し、アドバイスができる人材の育成をめざし、「企業審査実務研修会」、「融資業務スキルアップ研修会」等の行内研修会を実施するとともに、第二地方銀行協会主催の「目利き能力強化研修」「経営支援能力強化研修」等の外部研修を活用しました。
多様な方法を用いた資金供給の徹底	● お取引先企業の資金調達の多様化に対応して、シンジケートローン、動産・債権譲渡担保融資（ABL）、財務制限条項付融資等の提案を行い、20年4月に実行予定の加工食品を担保とする動産・債権譲渡担保融資（ABL）の準備を進めました。

今後も、お取引先企業の事業価値を見極める融資手法を推進するため、行員の「目利き能力」の向上を図るなど人材の育成に取組むとともに、お取引先企業のニーズに応えられる金融商品の拡充を図り、資金供給手法の多様化に積極的に取組んでまいります。

■ 3. 持続可能な地域経済への貢献

重点項目	主な取組みの進捗状況 (19年4月～20年3月)
地域全体の活性化に向けた取組み	● お取引先企業に、より多くの商談の場を提供するために、ビジネス交流会を開催するなど、お取引先企業の営業支援を通じて、地域の活性化に取組み、19年度の実績としては、ビジネスマッチングの取扱が156件ありました。
多様な金融サービスに向けた取組み	● 19年7月、個人向けリテール営業の拠点となる「いばざんコンサルティングプラザ」を開設し、ローン・年金・資産運用等様々なご相談に対応しております。 ● 平日に窓口に来店できないお客さまの利便性を確保し、顧客サービスの拡充を図るため、休日お客さま相談会を毎月継続して開催しました。 ● 少子高齢化が進み、高齢者が増加しており、以前にもまして高齢者の年金に関する関心が強まっていることから、年金受給対象者向け相談サービスを拡充するため、社会保険労務士による無料年金相談会を毎月継続して開催しました。

今後も、当行のネットワークを活用することにより、貸出に留まらない金融サービスの提供を通じて、地域全体の活性化に取組んでまいります。

■ 4.地域密着型金融への取組み実績

(1) ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援強化

重点項目	数値目標(19年4月～21年3月)		中間実績(19年4月～20年3月)
創業・新事業支援機能の強化	創業・新事業支援融資実績	数値目標設定せず	18件 143百万円
	経営改善支援取組み率(※1)	3%	2.6%
経営改善支援機能の強化	ランクアップ率(※2)	14%	14.7%
	再生計画策定率(※3)	5%	11.8%
事業再生への取組み			

※1 経営改善支援取組み率＝経営改善支援取組み先数／期初債務者数(正常先除く)

※2 ランクアップ率＝ランクアップした先数／経営改善支援取組み先数

※3 再生計画策定率＝再生計画が策定された先数／経営改善支援取組み先数

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底

重点項目	数値目標(19年4月～21年3月)		中間実績(19年4月～20年3月)
担保・保証に過度に依存しない融資の促進	担保・保証に過度に依存しないスコアリングを活用した融資	数値目標設定せず	357件 59億3百万円
「目利き能力」の向上	企業審査実務研修会参加者数	60名	19名
	融資業務スキルアップ研修会参加者数	150名	88名
	外部研修参加者数	20名	12名
多様な方法を用いた資金供給の徹底	シンジケートローン組成	3件 3,000百万円	20年7月の組成に向け準備中
	動産・債権譲渡担保融資(ABL)実行	3件 150百万円	20年4月に1件 150百万円実行
	財務制限条項付融資実行	3件 150百万円	継続取組み中

(3) 持続可能な地域経済への貢献

重点項目	数値目標(19年4月～21年3月)		中間実績(19年4月～20年3月)
地域全体の活性化に向けた取組み	ビジネスマッチング取扱件数	200件	156件
	ビジネス交流会開催	3回	1回
多様な金融サービスに向けた取組み	休日お客さま相談会開催	毎月実施	毎月開催 総開催回数122回
	年金相談会開催	毎月実施	毎月開催 総開催回数71回

地域貢献活動

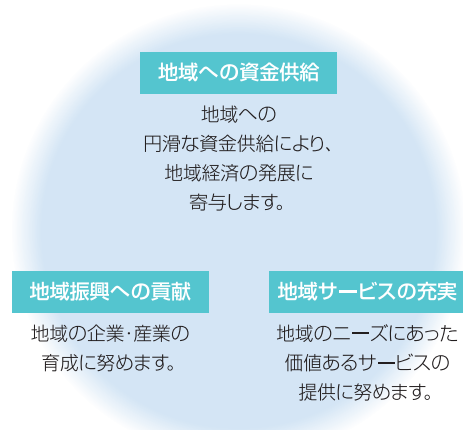
■ 地域貢献活動

地域貢献の基本方針

茨城銀行は、「地域とお客さまに愛され信頼される銀行へ」を経営目標に掲げ、銀行業を通じて地域の発展に寄与するとともに、地域社会の良き一員として、積極的にその責任を果たしてまいります。

■ 本業での地域貢献

◎銀行業の特性を活かし、次のような地域貢献を行ってまいります。



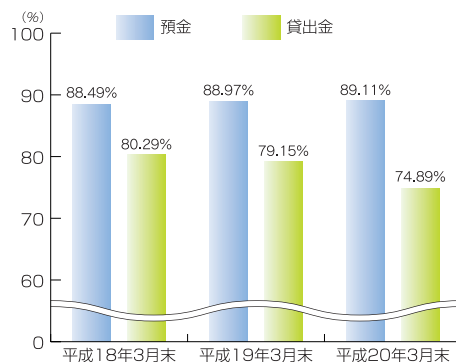
■ 本業以外での地域貢献（社会貢献）

地域社会の一員として、社会的役割と責任を自覚し、環境、教育、芸術、文化、社会福祉、スポーツ等の各分野において積極的な社会貢献を行ってまいります。

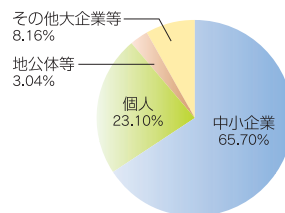
また、茨城銀行の役職員一人ひとりが積極的に社会貢献活動に参加できるようにサポートしてまいります。

■ 預金・貸出金に占める茨城県内の割合

平成20年3月末の預金・貸出金に占める茨城県内の割合は、預金が89.11%、貸出金が74.89%となりました。平成19年3月末に比べ、預金は0.14ポイント増加、貸出金は4.26ポイント低下しています。



茨城県内貸出金の内訳（平成20年3月末）



■ 地域振興への貢献

当行は、地域の企業育成のために茨城県及び中小企業基盤整備機構が組成した「いばらきベンチャー企業育成ファンド」や、地域の中小企業を対象とした企業再生ファンドの「茨城いきいきファンド」に出資することにより、地域経済の活性化や地域振興に貢献しております。

■ 各種相談会の実施

年金に関する様々なご質問に、社会保険労務士がわかりやすくお答えする「年金相談会」や、休日にゆっくり相談できる「休日お客さま相談会」を開催しております。平成19年度は、以下のような開催状況でした。

相談会	開催回数	相談人数
年金相談会	71回	783名
休日お客さま相談会	122回	655名

■ 献血に協力

毎年、本行員による献血を実施しております。各支店においても、地域の献血活動に協力しております。



■ 地域行事への参加

本店行員による朝の清掃ボランティアとして、本店周辺の清掃活動を行っております。また、支店においては、地域の清掃活動に参加するなど、身近な清掃ボランティアへの参加を心がけております。

■ 「いばぎん野球教室」の開催

平成20年3月22日(土)、いばぎん健保総合グラウンドにおいて、「第10回いばぎん野球教室」を開催しました。当日は、地元の少年野球団より約60名が参加し、当行野球部員の指導のもと基本練習を行いました。



■ 「裁判员休暇」の新設について

平成21年5月から開始される「裁判员制度」に備え、当行行員が安心して裁判员選任手続や裁判に参加できる環境を整備し、積極的に地域社会に貢献していくことを支援するために、平成19年12月1日に「裁判员休暇」を新設いたしました。

■ 国立大学法人筑波大学と 産学連携の協力推進に係る協定の締結

当行と筑波大学が、相互に協力して地域の産学連携を推進し、地域社会の発展に協力するために、平成20年1月24日に協定書を締結いたしました。当行は地域中小企業の技術情報ニーズを収集し、技術的課題を抱えた地域中小企業を筑波大学に紹介します。これを受けて筑波大学は、科学技術相談や共同研究の実施などにより問題解決等を図るものです。

IBAGIN TOPICS

■ 当行野球部、 天皇賜杯第62回全日本軟式野球大会に出場

平成19年7月28日(土)、天皇賜杯全日本軟式野球大会茨城県大会において当行野球部が優勝し、45年ぶりに全国大会への出場権を獲得いたしました。

平成19年10月12日(金)、大分県において全国大会が行われ、岐阜県代表と対戦しましたが、善戦むなしく延長10回0対1で惜敗いたしました。



■ 投資信託商品の追加

多様化するお客さまの投資ニーズに対応するため、平成20年2月1日より、以下の投資信託商品2銘柄の取扱いを開始いたしました。

- ・「アジア3資産ファンド」(愛称：アジアンスイーツ)
- ・「新興国高金利通貨ファンド」(愛称：セレクトファイブ)



■ 懸賞金付定期預金 「夢心(ゆめごころ)定期」 キャンペーンの実施

冬のボーナスキャンペーンの一環として、平成19年12月3日から平成20年2月29日まで懸賞金付定期預金「夢心(ゆめごころ)定期」キャンペーンを実施いたしました。



■ 本部組織の一部変更

本部機能の効率化と類似業務の連携を強化するため、平成19年6月28日、経営支援部を業務内容により分割し、審査部と営業統括部にそれぞれ統合いたしました。一方、法令等遵守態勢と統合的リスク管理態勢強化のため、総合企画部にありましたリスク管理部門とコンプライアンス部門を独立させ、平成20年1月4日に「リスク統括部」を新設いたしました。

■ 新店舗の開設計画

店舗網の整備とお客さまの利便性の向上のため、つくばエクスプレスみどりの駅近郊の「みどりの支店」を平成20年7月8日に、常磐線ひたち野うしく駅近郊の「ひたち野うしく支店」を平成20年度中に新設する予定です。

またこのほか、つくばエクスプレス研究学園駅近郊に店舗用地を取得しており、平成21年4月以降の店舗開設を予定しております。

■ 溝田新頭取就任

平成20年6月、川嶋 烈は頭取を退任し相談役へ、後任の頭取には、溝田泰夫が就任いたしました。当行は、新頭取のもと「地域とお客さまに愛され信頼される銀行へ」を経営の基本方針として、地域の経済・社会、文化の発展に貢献してまいります。

役員 / 資本金・株式の状況 / 株式のご案内

■ 役員 (平成20年3月31日現在)

取締役頭取	川 嶋 烈
専務取締役	中 島 昭 義
専務取締役	溝 田 泰 夫
常務取締役	伊 藤 裕 史
常務取締役	中 澤 民 雄
取締役	豊 崎 寛
取締役	立 原 和 則
取締役	植 木 誠
常勤監査役	杉 山 誠
監査役	林 博 義
監査役	友 常 信 之

■ 資本金・株式の状況 (平成20年3月31日現在)

● 資本金の推移

	19年3月末	20年3月末
資本金	15,541百万円	15,541百万円

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 株式の状況

(1) 株式数	発行可能株式総数	200,000千株
	発行済株式の総数	141,710千株

(注) 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

(2) 平成20年3月末株主数	6,957名
-----------------	--------

■ 株式のご案内

事業年度
4月1日から翌年3月31日

定時株主総会
毎年6月

定時株主総会の基準日
毎年3月31日

その他必要のあるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。

剰余金配当基準日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日

株主名簿管理人
〒103-8202 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社

同事務取扱場所
〒103-8202 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社 本店

郵便物送付先・お問合せ先

〒137-8650 東京都江東区塩浜二丁目8番18号
日本証券代行株式会社 代理人部
(住所変更等用紙のご請求) ☎0120-707-842
(その他のご照会) ☎0120-707-843

株式お手持用紙のご請求をインターネットでもお受けいたしております。

日本証券代行株式会社のホームページアドレス
<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(一部の用紙は、お手持のプリンターで印刷できます。)

同取次所
日本証券代行株式会社 支店(全国各支店)

なお、単元未満株式の買取り・買増しは、上記株主名簿管理人が取扱っております。

公告方法
電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、水戸市において発行する「茨城新聞」に掲載して行います。

店舗網のご案内 (当行のATMは、一部店舗を除き365日稼働しております。)

(平成20年6月1日現在)

茨城県	名称/住所	電話番号	ATM営業時間	
			平 日	土・日・祝日
水 戸 市	●本店営業部	水戸市南町1-3-1	029(231)3171	8:00~21:00 9:00~17:00
	●大工町支店	水戸市大工町3-6-6	029(231)4225	8:45~19:00 9:00~17:00
	●水戸駅南支店	水戸市城南1-3-31	029(221)0011	8:45~19:00 9:00~17:00
	●見和支店	水戸市見川2-50-33	029(226)3211	8:45~19:00 9:00~17:00
	●渡里支店	水戸市堀町962-1	029(225)6151	8:45~19:00 9:00~17:00
	●平須支店	水戸市平須町1828-210	029(243)4181	8:45~19:00 9:00~17:00
	●吉田支店	水戸市元吉田町1479-3	029(248)1511	8:45~19:00 9:00~17:00
	●赤塚支店	水戸市河和田1-1812-6	029(255)1511	8:45~19:00 9:00~17:00
石 岡 市	●石岡支店	石岡市府中1-3-3-101	0299(22)5141	8:45~19:00 9:00~17:00
	●新利根支店	稲敷市江戸崎甲2720	029(892)2531	8:45~19:00 9:00~17:00
稲 敷 市	●新利根支店	稲敷市中央3-17-4	0297(87)3553	8:45~19:00 9:00~17:00
	●牛久支店	牛久市中央3-17-4	029(873)3133	8:00~20:00 9:00~17:00
笠 間 市	●笠間支店	笠間市笠間1178-1	0296(72)1233	8:45~19:00 9:00~17:00
	●友部支店	笠間市美原1-1-1	0296(77)7971	8:45~19:00 9:00~17:00
鹿 嶋 市	●鹿嶋支店	鹿嶋市宮中7-10-23	0299(82)2431	8:45~19:00 9:00~17:00
	●神栖支店	神栖市木崎2842-2	0299(93)0971	8:45~19:00 9:00~17:00
神 栖 市	●波崎支店	神栖市波崎7682-5	0479(44)8021	8:45~19:00 9:00~17:00
	●古河支店	古河市本町1-3-19	0280(32)4611	8:45~19:00 9:00~17:00
古 河 市	●総和支店	古河市上辺見2993	0280(32)0055	8:45~19:00 9:00~17:00
	●桜川市	●真壁支店	桜川市真壁町飯塚997-1	0296(55)1155
桜 川 市	●大和支店	桜川市阿部田216-59	0296(58)7113	8:45~19:00 9:00~17:00
	●高萩支店	高萩市東本町2-32	0293(22)2028	8:45~19:00 9:00~17:00
高 萩 市	●下館支店	筑西市甲930-4	0296(22)5246	8:45~19:00 9:00~17:00
	●つくば市	●研究学園支店	つくば市松代1-9-7	029(855)6921
つくば市	●伊奈支店	つくばみらい市板橋2259-1	0297(57)0100	8:45~19:00 9:00~17:00
	●土浦支店	土浦市大和町5-5	029(822)5117	8:45~19:00 9:00~17:00
土 浦 市	●神立支店	土浦市中神立町14-9	029(832)1223	8:00~20:00 9:00~17:00
	●取手支店	取手市白山6-24-5	0297(74)1171	8:45~19:00 9:00~17:00
取 手 市	●那珂支店	那珂市菅谷2362-1	029(295)1211	8:45~19:00 9:00~17:00
	●行方支店	行方市麻生171-8	0299(72)0781	8:45~19:00 9:00~17:00
行 方 市	●坂東支店	坂東市岩井2938-1	0297(35)9341	8:45~19:00 9:00~17:00
	●日立支店	日立市神峰町1-10-6	0294(22)6111	8:45~19:00 9:00~17:00
日 立 市	●多賀支店	日立市千石町1-4-18	0294(36)1161	8:45~19:00 9:00~17:00
	●大みか支店	日立市大みか町2-22-26	0294(53)1066	8:45~19:00 9:00~17:00
常陸太田市	●太田支店	常陸太田市東一町2301-2	0294(72)2231	8:45~19:00 9:00~17:00
	●常陸大宮市	●大宮支店	常陸大宮市中富町1005-1	0295(52)3171
常陸大宮市	●ひたちなか市	●勝田支店	ひたちなか市元町3-8	029(273)9111
	●佐和支店	ひたちなか市高野600-1	029(285)2121	8:45~19:00 9:00~17:00
ひたちなか市	●ひたちなか支店	ひたちなか市中根890-3	029(276)2503	8:45~19:00 9:00~17:00
	●鉾田支店	鉾田市鉾田1569-13	0291(33)3131	8:45~19:00 9:00~17:00
鉾 田 市	●造谷支店	鉾田市玉田1046-103	0291(37)3225	8:45~19:00 9:00~17:00
	●守谷支店	守谷市けやき台1-25-1	0297(48)4651	8:45~19:00 9:00~17:00

茨城県	名称/住所	電話番号	ATM営業時間	
			平 日	土・日・祝日
結 城 市	●結城支店	結城市結城13619	0296(33)0881	8:45~19:00 9:00~17:00
	●龍ヶ崎支店	龍ヶ崎市米町4020-3	0297(62)1234	8:45~19:00 9:00~17:00
龍ヶ崎市	●佐貫支店	龍ヶ崎市佐貫町555-1	0297(66)5331	8:45~19:00 9:00~17:00
	●稲敷支店	荒川沖支店	阿見町住吉2-14-7	029(842)9771
稲 敷 郡	●美浦支店	美浦村大谷486-1	029(885)5560	8:45~19:00 9:00~17:00
	●久慈支店	大子支店	大子町大子755-6	0295(72)1151
久 慈 郡	●猿島支店	境支店	境町78-11	0280(87)5555
	●那珂支店	東海支店	東海村舟石川駅東2-1-47	029(284)0081
那 珂 郡	●東茨城支店	大洗支店	大洗町桜道178	029(267)0111
	●常北支店	城里町石塚2301-7	029(288)7555	8:45~19:00 9:00~17:00

千葉県	名称/住所	電話番号	ATM営業時間	
			平 日	土・日・祝日
旭 市	●旭支店	旭市口965-6	0479(62)1115	8:45~18:00 —
	●柏市	●北柏支店	柏市根戸483-177	04(7132)3831
柏 市	●銚子支店	銚子市双葉町6-20	0479(22)8633	8:45~18:00 —
	●松戸市	●小金支店	松戸市小金きよしヶ丘3-12-13	047(342)1191

栃木県	名称/住所	電話番号	ATM営業時間	
			平 日	土・日・祝日
宇都宮市	●宇都宮支店	宇都宮市一番町1-31	028(633)1361	8:45~19:00 9:00~17:00
	●小山支店	小山市駅南町4-13-25	0285(28)7011	8:45~19:00 9:00~17:00
小 山 市	●鹿沼支店	鹿沼市銀座1-1878-5	0289(62)4163	8:45~18:00 —

東京都	名称/住所	電話番号	ATM営業時間	
			平 日	土・日・祝日
足立区	●綾瀬支店	足立区綾瀬4-16-8	03(3620)3191	8:45~18:00 9:00~17:00

いばぎん コンサルティングプラザ	名称/住所	電話番号	営業時間	
			平 日	土・日・祝日
水 戸 市	●コンサルティング プラザ	水戸市南町1-3-3 (茨城銀行南町新館1F)	020120(443)398	9:00~17:00 事前予約制 ○

ローン センター	名称/住所	電話番号	営業時間	
			平 日	土・日・祝日
水 戸 市	●ローンセンター水戸	水戸市南町1-3-3 (茨城銀行南町新館1F)	029(233)2951	9:00~17:00 9:00~17:00 ○
	●ローンセンター牛久	牛久市中央3-17-4 (牛久支店内)	029(873)7548	9:00~17:00 9:00~16:30 ◎
牛 久 市	●ローンセンター神栖	神栖市木崎2842-2 (神栖支店内)	0299(93)1480	9:00~17:00 9:00~16:30 ◎
	●つくば市	●ローンセンターつくば	つくば市松代1-9-7 (研究学園都市支店内)	029(855)8184
つくば市	●守谷市	●ローンセンター守谷	守谷市けやき台1-25-1 (守谷支店内)	0297(46)3331
	●龍ヶ崎市	●ローンセンター龍ヶ崎	龍ヶ崎市佐貫町555-1 (佐貫支店内)	0297(65)2148
龍ヶ崎市	●那珂郡	●ローンセンター那珂	東海村舟石川駅東2-1-47 (東海支店内)	029(284)0660

*○印は日曜日のみの営業
◎印は土曜日のみの営業となります。

店舗外キャッシュコーナーのご案内

(平成20年6月1日現在)

茨城県	設置場所	平 日	土・日・祝日
水 戸 市	いばぎんコンサルティングプラザ出張所	8:00～21:00	9:00～17:00
	西原出張所	8:45～19:00	9:00～17:00
	アンゼン水戸店	8:45～18:00	9:00～17:00
	 水戸京成パーキングプラザ	9:00～19:00	9:00～17:00
	 下市ジャスコ	10:00～19:00	10:00～17:00
	 コープフレール水戸	10:00～19:00	10:00～17:00
	 茨城県庁	9:00～18:00	—
	 水戸駅ビル	8:00～21:00	9:00～17:00
	 山新グランステーション水戸	9:00～19:00	9:00～17:00
石 岡 市	 カスミ石岡若松店	9:30～19:00	9:30～17:00
	 石岡ショッピングセンターぱれっと	9:00～19:00	9:00～17:00
	 八郷総合支所	9:00～18:00	9:00～17:00
潮 来 市	 潮来ホームジョイ本田	9:00～19:00	9:00～17:00
	 潮来アイモア	10:00～19:00	10:00～17:00
稲 敷 市	 江戸崎ショッピングセンターパンブ	10:00～19:00	10:00～17:00
	 しんとねCOM	10:00～19:00	10:00～17:00
牛 久 市	牛久愛和総合病院	8:45～18:00	9:00～17:00
	 エスカード牛久	10:00～19:00	10:00～17:00
笠 間 市	 岩間支所	9:00～18:00	—
	 笠間市役所	9:00～18:00	—
	 伊勢甚友部スクエア	10:00～19:00	10:00～17:00
	 笠間ショッピングセンターボレボレ	9:00～19:00	9:00～17:00
鹿 嶋 市	 鹿島チェリオ	10:00～19:00	10:00～17:00
かすみがうら市	 千代田ショッピングプラザ	9:00～19:00	9:00～17:00
神 栖 市	 ベシア神栖店	10:00～19:00	10:00～17:00
古 河 市	古河支所	8:45～18:00	—
	 古河イトーヨーカドー	9:30～19:00	9:30～17:00
常 総 市	 石下庁舎	9:00～18:00	9:00～17:00
高 萩 市	 高萩サティ	9:00～19:00	9:00～17:00
筑 西 市	 日立化成工業下館	9:00～18:00	—
つくば市	 つくばショッピングセンターアッセ	10:00～19:00	10:00～17:00
	 クレオスクエア	10:00～20:00	10:00～17:00

茨城県	設置場所	平 日	土・日・祝日
土 浦 市	 土浦ピアタウン	9:30～19:00	9:30～17:00
	 土浦イトーヨーカドー	9:30～21:00	9:30～17:00
	 新治さん・あびお	9:30～19:00	9:30～17:00
取 手 市	取手駅西口	8:45～18:00	9:00～17:00
那 珂 市	 那珂町ジャスコ	9:00～19:00	9:00～17:00
行 方 市	 麻生庁舎	9:00～18:00	—
日 立 市	日立市役所十王支所	8:45～18:00	9:00～17:00
	 日立イトーヨーカドー	9:00～20:00	9:00～17:00
常陸大宮市	 常陸大宮ショッピングセンタービザロ	10:00～19:00	10:00～17:00
ひたちなか市	湊出張所	8:45～19:00	9:00～17:00
	 勝田ジャスコ	10:00～19:00	10:00～17:00
	 那珂湊セイブ	10:00～19:00	10:00～17:00
	 那珂湊総合支所	9:00～18:00	9:00～17:00
	 勝田長崎屋	10:00～19:00	10:00～17:00
	 ひたちなかジョイフル本田	9:00～19:00	9:00～17:00
鉾 田 市	 鉾田市役所	9:00～18:00	9:00～17:00
守 谷 市	ロックシティ守谷	10:00～21:00	10:00～19:00
龍ヶ崎市	フードオフ・ストックア・佐貫店	8:45～18:00	9:00～17:00
	 龍ヶ崎市役所	9:00～18:00	9:00～17:00
	 龍ヶ崎ショッピングセンターリブラ	9:00～19:00	9:00～17:00
	 北竜台ショッピングセンターサブラ	9:00～19:00	9:00～17:00
稲 敷 郡	 阿見ショッピングセンター	9:30～19:00	9:30～17:00
	 医療大学付属病院	9:00～18:00	9:00～17:00
	 美浦村役場	9:00～18:00	—
久 慈 郡	 大子町役場	9:00～18:00	9:00～17:00
猿 島 郡	 境ショッピングモールフィズ	10:00～19:00	10:00～17:00
那 珂 郡	茨城東病院	8:45～18:00	—
	 東海ジャスコ	10:00～19:00	10:00～17:00
	 東海村役場	9:00～18:00	9:00～17:00
東茨城郡	 茨城町役場	9:00～18:00	9:00～17:00

※土・日・祝日欄の時刻に下線がある設置場所は土曜日のみ稼働となります。

※ =I-NET共同出張所

※I-NET共同出張所については、1月1日～1月3日および5月3日～5月5日(原則)はお取り扱いを休止させていただきます。

